

BAROCO MD770 RGB BT 取扱説明書

本紙に記載された内容は製品や OS のバージョンによって変更される場合がございます。記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については保証致しかねます。当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。

また、本紙内には付属しない製品の画像や用語が記載される場合がございますが、付属品については本紙やパッケージの付属品欄に記載がある物のみとなります。他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、品名は一般的に各社の登録商標または商標です。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為必ずお守りいただくことを記載しております。

| | | |
|---|-----------|----------------------------|
|  | 危険 | 死亡または重傷を負う恐れが大きい内容です。 |
|  | 警告 | 死亡または重傷を負う恐れがある内容です。 |
|  | 注意 | 軽傷を負う事や物的損害が発生する恐れがある内容です。 |
|  | | 気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。 |
|  | | してはいけない「禁止」の内容です。 |
|  | | 必ず実行していただく「強制」の内容です。 |

Ver.1.0 2024.05.01 1/10 10/10 V1.2

1-1 健康に関する注意点

- キーボードの使用により、身体的な障害が生じる可能性があります。長時間のご使用は、手や腕、首や肩、腰への負担が大きくなります。不快感・苦痛・鈍痛・痺れ・うずき・筋肉の硬直などの身体症状が生じた場合には、直ちにキーボードの使用を中止してください。また、定期的に休息をとるようにしてください。なお、身体に感じる症状は、使用時・操作時以外でも発生します。体調がよくないときは、長時間の操作をお控えくださいますようお願い致します。

■メカニカルキーボードの使用環境に関する注意点

- CHERRY MX/MX RGB スイッチは、防水仕様ではありません。
- CHERRY MX/MX RGB スイッチは、防塵仕様ではありません。内部にスイッチ接点があり、ゴミやホコリが混入・付着すると入力誤動作（二重入力など）を起こします。プロアーなどを使用し、定期的な清掃を行うことを推奨致します。
- 特に喫煙環境下でご使用頂きますと、タバコのヤニが接点に付着したり、タバコの灰が混入し、スイッチが誤動作（二重入力など）を起こします。

■パソコンに接続する際の注意点

- USB2.0 もしくは USB1.1 ポートへの接続を推奨します。
- USB3.0 ポートのみ有するパソコンで使用する際は、UEFI/BIOS の設定変更が必要な場合があります。変更方法は、各パソコンメーカー・マザーボードメーカーにご確認ください。
- USB ハブ経由で使用する際、電源供給能力により本製品が動作しない場合があります。
- セットアップ作業を行う際は、管理者権限を持つユーザーでログインして下さい。
- OS の起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動作が不安定になる場合があります。このような場合は、OS を再起動してください。

▲内蔵リチウムポリマーバッテリーの注意事項

- バッテリーは消耗品です。消耗品の交換は、保証期間内・外にかかわらず有償となります。
- バッテリーの交換は、メーカーへ返送し行う場合があります。その場合、通常修理期間に比べ、お時間を頂戴する場合がございます。
- お客様ご自身によりバッテリーの交換はできません。
- 充電残量が空になる前に、継ぎ足し充電を行うことを推奨いたします。
- 充電残量が空の状態でも長期保管すると、過放電により再充電ができなくなる場合があります。
- 過放電は、バッテリーの劣化を早めます。空のままでも長期保管をしないようにしてください。
- 長期間給電し続けることは避けてください。長期間給電状態にすることが、かえってバッテリーの劣化を早める場合があります。
- 製品周囲の温度環境が 35 度以上になると、バッテリーの劣化進行が早まります。高温環境での使用や保管を避けてご使用ください。
- 高温環境での使用や過放電などにより、バッテリーが劣化した状態で充電を行うと、バッテリーパック内部で電解質の酸化ガスが発生し、バッテリーパックの膨張現象が起る場合があります。バッテリーパックは、厳重に密封されているため、ガスが外部に漏れだすことはありませんが、膨張したバッテリーパックが内部部品へ干渉・圧迫することで、製品自体の動作不具合を引き起こす可能性があります。動作しない、充電ができないなどの症状がみられた場合、直ちに使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

1-2 危険

1-3 警告

1-4 注意

▲危険

- 本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。破裂や発火の原因となります。
- 本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは保管をしないでください。破裂や、発火の原因となります。
- 本製品の分解、改造を行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因となります。また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応をお断りさせて頂く事があります。
- 各種端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。

▲警告

- 本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、すぐに取り外して全てのケーブル類を抜き、一旦使用をやめてください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。
- 本製品の使用中に煙が出たり、異臭、異音、異常な発熱をした場合は、すぐにケーブル類を取り外して使用をおやめください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。
- 水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- 液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- 濡れた手で本製品に触らないでください。
- 小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置、または放置しないでください。
- プラグやコネクタやその周辺にほこりが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ケーブルに負荷をかけたり、無理な力で巻いたりしないでください。
- 製品やケーブルを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ▲ 各種コネクタやケーブルは根元までしっかりと差し込んでください。
- ▲ 各種コネクタやケーブルを挿したまま持ち運ばないでください。

▲注意

- 静電気による破損を防ぐ為、本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。本製品の破損、または接続機器のデータが消失する可能性があります。
- 動作環境内でご使用ください。機能低下、発熱等の原因となります。
- 以下のような場所で使用、設置をしないでください。感電や火災の原因となります。
 1. 強い磁界が発生するところ
 2. 火気の周辺や熱のこもるところ
 3. 漏電等を引き起こす、水や水場の近辺
- 有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- 本製品を熱がこもる状態で使用しないでください。
- コネクタやケーブルは接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- 使用中は熱を持ちます、低温火傷の原因となりますので長時間触れないでください。 ※異常な発熱をした場合はすぐに使用をやめてください。

1-5 注意

1-6 注意

1-7 注意

1-8 注意

製品仕様

| | |
|--------------------|---|
| キー配列 | 英語US ANSI配列 |
| キー数 | 85キー |
| キースイッチタイプ | メカニカル（CHERRY MX RGB） |
| キーピッチ | 約19mm |
| Bluetooth規格 | Bluetooth ver.3.0 |
| 対応プロファイル | HID |
| 通信方式 | GFSK |
| 電波周波数 | 2.4GHz |
| 最長動作可能距離 | 10m（Bluetooth接続時・磁性体/遮蔽物なきこと） |
| 有線接続 | 可能（USBインターフェース） |
| USBコネクタタイプ | USB-C |
| 電源 | 内蔵リチウムポリマー蓄電池（580mAh・Bluetooth接続時）USB/バスパワー（USB接続時） |
| 定格電圧 | USB接続：5V / Bluetooth接続：2.4 - 3.6V |
| 連続使用可能時間 | 最大15時間程度 |
| バッテリー充電時間 | 2.5時間程度 |
| キーキャップ印字 | 2色成形（斜面印字なし） |
| キーキャップタイプ | Mistel オリジナルキーキャップ（※LED/バックライト非透過） |
| キーキャップ材質 | PBT（ポリブチレンテレフタレート）樹脂 |
| キーロールオーバー | Nキーロールオーバー（USB）/ 6キーロールオーバー（BT） |
| 動作環境温度 | 温度 5～35℃ |
| 対応OS | Windows10 / macOS（※1） |
| 本体サイズ | W320mm x D 140mm x H 28～34.5mm（左右ユニット合体時） |
| 重量 | 約860g（左右ユニット合体時） |

※1:macOS Catalinaにて動作確認済み。予期せぬmacOSやApple機器の仕様変更があった場合、対応できかねる場合がございます。予めご了承ください。

パッケージ内容

- ・キーボード本体 … 1台
- ・USBケーブル（USB-C to A / ケーブル長：約 1.8m） … 1本
- ・USBケーブル（USB-C to C / 左右ユニット連結用） … 1本
- ・Mistel キーブラー（キーキャップ引き抜き工具） … 1本
- ・チルトゴム足＋設置用ねじ … 4つ
- ・ユーザーマニュアル 兼 保証書（本紙） … 1部
- ・ギフトキーキャップセット…1パック

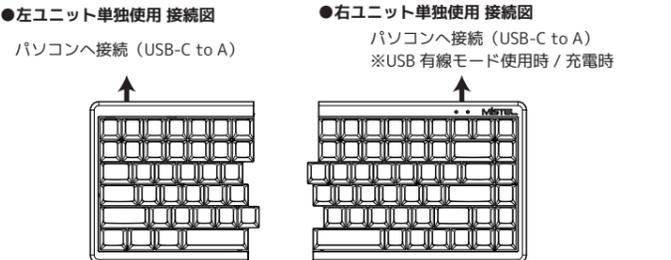
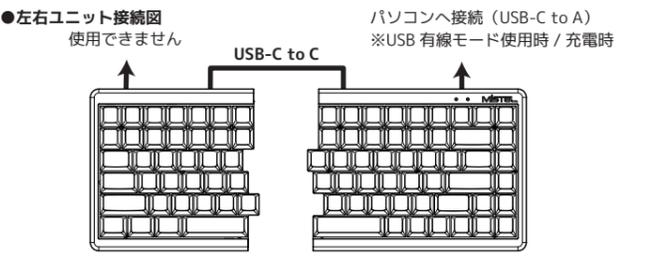
※BT受信機（受信用USB Donggl）は付属しません。

| | |
|-----------|--|
| 注意 | ご使用の前に、内容物がすべて揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万が一不足品、破損品がありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはアーキサイトサポート窓口までご連絡ください。 |
|-----------|--|

キーボードのケーブル接続方法について

1. 左右ユニットを、付属のUSB-C to C ケーブルを使い、連結します。
2. USB 接続モード・内蔵バッテリーの充電を行う際は、USB-C to A ケーブル使い、USB-C コネクタをキーボード右ユニットの右端のポートに接続し、反対のUSB-A コネクタを、パソコンのUSBポートに差し込みます。
3. 左ユニットのみを使用するには、USB-C to A ケーブル使い、USB-C コネクタのみを、キーボード左ユニットの左端のポートに接続し、反対のUSB-A コネクタを、パソコンのUSBポートに差し込みます。その際、左右ユニットを連結するUSB-C to C のUSBケーブルは、必ず左ユニットから取り外してください。

| | |
|-----------|---|
| 注意 | 1. キーボードの右ユニットが「マスター（親機）」になります。 2. 左右ユニットが連結されている状態で、パソコンと左ユニットを接続してもキーボードは動作しません。 |
|-----------|---|



- ・左ユニット単独使用ではBTモード、マクロプログラミングモード、RGBバックライトモード、DIPスイッチ機能は使用できません。
- ・左右ユニットをそれぞれ単独で使う際は、左右ユニット接続用のUSB-Cコネクタにケーブルを接続しないでください。

1-9 注意

1-10 注意

1-11 注意

- ペアリング先のパソコンやタブレットの仕様により、ペアリングの際にOS側からパスワードが発行される場合があります。その場合は、パソコンやタブレットの画面の表示に従って、ペアリングを行ってください。（パスワードの入力やペアリング方法に関しては、各接続先機器メーカーご確認ください）

- ・1台のパソコン / デバイスでペアリング・接続を行った後に、同じチャンネルで、別のパソコン / デバイスとペアリング・接続を行うと、1台目のパソコン / デバイスとのペアリング情報はリセットされます。Windows10 パソコンでお使いの場合、Windows の 設定 > デバイス > Bluetooth> マウス、キーボード、ペンの欄に、「Mistel*」が“ペアリング済み”で表示されていたとしても、本製品側のペアリング情報がすでに消去されている場合があります。その際は、「Mistel*」をタップ → “デバイスの削除”を行い、再度ペアリングをやりなおしてください。また、Windows Update 後に、ペアリング情報が消去される場合があります。その際も上記手順で、再度ペアリングをやりなおしてください。 ※他のOSでも同様。OS側のデバイス情報を削除し、再度ペアリングをやりなおしてください。

- ・USB Dongglタイプの受信機を使って、キーボードとのペアリングを行う際はUSB2.0ポートへDongglを接続してください。USB3.0ポートに接続した場合、電波干渉が発生し、接続が不安定になったり、接続できない場合があります。

- ・接続先のパソコン等とキーボードの間に遮蔽物、特に磁性体（鉄の机など）がある場合、接続が不安定になったり、接続できない場合があります。できるだけ遮蔽物を置かないように各機器を設置してお使いください。

- ・接続先のパソコン等が、WiFi の 2.4GHz 帯を利用している場合、混信が発生して、接続が不安定になったり、接続できない場合があります。そういった場合は、一旦接続先の WiFi を OFF にするか、5GHz 帯などの周波数帯での接続に切り替えてお試しください。

- ・電波干渉が発生し、接続が不安定な場合、特定のキーが連打されるなどの事象が発生することがあります。そういった場合は、使用しているUSB Dongglタイプの受信機の設定をOS側で変更したり、Donggl自体を別のものに交換してお試しください。

- ・接続先のパソコン等を再起動した際、それまで使用可能だったキーボードが動作しなくなったり、意図せず接続が切断・スリープ状態になったり、再接続できなくなったりする場合があります。その際は、OS側で“Bluetoothの省電力設定”をOFFにしたり、USB Dongglタイプの受信機を使用している場合は、“USBのセレクトィブサスペンド”を無効にしてください。

1-12 注意

無線（BT）接続モードで使う（ペアリング手順等）

1. 左右ユニットを、付属のUSB-C to C のUSBケーブルで連結します。
2. 右ユニット背面の“BTスイッチ”をONにします。
3. Pn+1I を押し、BTモードに変更します。
4. 最大3台のデバイスとペアリングができます。3つあるペアリングチャンネルから1つのチャンネルを選択します。**【選択操作方法】**
Pn+F1 を 3～5 秒間程度押す … チャンネル 1（Mistel1）ペアリング開始
Pn+F2 を 3～5 秒間程度押す … チャンネル 2（Mistel2）ペアリング開始
Pn+F3 を 3～5 秒間程度押す … チャンネル 2（Mistel3）ペアリング開始
ペアリングが開始されると、LED2 が青色でゆっくりと点滅します。
5. OS側でペアリングを行います。ペアリング手順は、各OSやメーカーの取扱説明書やWEBサイトをご参照ください。
6. ペアリングが終了すると、LED2 が消灯します。他のチャンネルで別のデバイスとペアリングする際は、1～6の手順を改めて行ってください。
7. 接続先のデバイスを切り替える際は、上記のPn+F1、F2、F3のキー操作でチャンネルの切り替えができます。（長押しする必要はありません。）**チャンネル切り替えのキー操作を行うと、LED2 が青色で1回点滅→消灯**

- 無線（BT）接続モードでの動作に関する注意（※必ずご確認ください）
- ◎チャンネル切り替え後、接続が復帰するまでに数秒かかる場合があります。接続にかかる時間は接続デバイスごとに異なります。予めご了承ください。
- ◎2分程度操作を行わない場合、キーボードは自動的に省電力スリープモードに切り替わります。スリープからの復帰する際は、右ユニットのいずれかのキーを押してください。**仕様上、左ユニットからのスリープ復帰はできません。**
- ◎RGBバックライトを点灯させ、BTモードを使用した場合、バッテリー駆動時間は最大で30分程度です。RGBバックライトは、USB有線モードでの使用を推奨します。

USB有線モードで使う

1. パソコンとキーボードの右ユニットを、USBケーブル繋ぎます。（5ページ参照）
2. Pn+2@ でUSB接続モードに切り替えます。

1-13 注意

1-14 注意

1-15 注意

1-16 注意

1-17 注意

1-18 注意

1-19 注意

1-20 注意

1-21 注意

1-22 注意

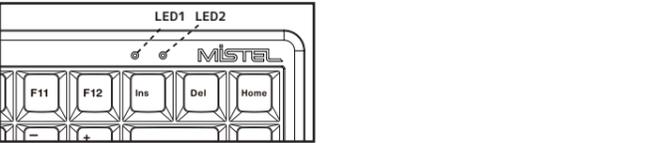
1-23 注意

1-24 注意

内蔵バッテリーを充電する

USB-Cポート（右ユニット・右端側）へUSB-Cケーブルをつなぎ、パソコンや汎用USB充電器から充電を行ってください。充電ステータスについては、下記“LEDインジケータについて”をご確認ください。汎用のUSB充電器は、5V給電が可能なものをご使用ください。（※付属しません）

LEDインジケータについて



- **LED1** … マクロプログラミングレイヤー / マクロプログラミング編集モードのステータスおよび、各種リセット動作を表示するインジケータです。MD770は3つのマクロプログラミング可能なレイヤー（階層）を持っています。LED1は、どのレイヤーが選ばれているか、またはマクロプログラミング編集モードの動作状況などを確認するインジケータです。
 - LED1の点灯色とキー操作
 1. 無点灯 … 初期レイヤー選択状態
 2. 赤で点灯 … レイヤー 1 選択状態
 3. 緑で点灯 … レイヤー 2 選択状態
 4. 青で点灯 … レイヤー 3 選択状態
 5. 白で点灯 … マクロプログラミング編集モード動作中
 6. 白で点滅 … ①マクロプログラミング編集モード編集集中（設定中）
②Fn,Pn キーリマップモード動作中
③レイヤーリセット・ファクトリーリセット動作中（5,6はマクロプログラミングレイヤー 1～3 を選択時のみ）

※“マクロプログラミング編集モードと設定方法（11～13ページ）”参照

- **LED2** … 下記の3種類のステータス表示で共用されるインジケータです。
 1. CapsLock のインジケータ
 - ・CapsLock を OFF→ONにした際、赤色でゆっくり2回点滅し、消灯します。（※CapsLock を ON→OFFにした際の表示機能はありません。）
 2. 無線（BT）接続モードのステータスインジケータ（※6ページ参照）
 3. 充電・バッテリーのステータスインジケータ
 - ・内蔵バッテリーを充電中 → 青色でゆっくりと点滅
 - ・充電が終了し満充電になる → 青色で点灯
 - ・充電が不足する → 赤色で点滅

1-25 注意

